

# 令和7年度すくわくプログラム活動報告

江戸川区 新田保育園

テーマ「 感触 」



子どもたちは日々、色々な物に触れ、感触に気付き楽しんだり驚いたり様々な発見をしています。日常の中で当たり前のように存在する様々な感触に触れたら子どもたちはどんな反応を示すだろう？大人たちもそんな好奇心を持ってこのテーマに決めました。

## ビーズクッション



きもちいいね

フワフワソファーみたい！

お友だちがのったら  
ポコってなったよ



## 泥団子作り

土が入ったケースの周りに  
1歳児、4歳児が  
やってきました！！

どろどろ～！



ボールみたい！

なんだろう。  
さわってみよう♪



先生、それ  
どうやったの？  
私もやってみたい！

(ストッキングで磨いたら)  
ピカピカしてきたよ！

## 足湯 新田の湯 開店しました！！

あったかくてねむく  
なりそう～zzz



(お湯を足したら)  
なんだかあったか  
くなってきた～



- \*今回「感触」をテーマに活動する中で、泥団子などこれまであえて設定しなくても遊べていたものが、時代の変化の中で遊ぶ機会や触れる機会が少なくなってしまうものもある事を実感しました。環境を整えることや、計画的に機会を取り入れることの大切さを改めて感じています。
- \*言葉の掛け方にも気を付けて活動していく中で、子どもが発信する言葉に今まで以上に気付いたり、子どもたちが主体的に遊びを展開していったりする姿を見て、子どもたちの発見力や発想力のすごさを改めて感じました。
- \*手や足、身体全体で様々な物に触れることで、色々な感触を味わい、一人ひとりが違った観点、言葉で表現する姿があり、改めて子どもの発想の豊かさを感じる事ができました。無限の可能性をもった子どもたちの未来がとても楽しみです！
- \*今後も、子どもたちの「なんで?」「どうして?」「すごい!」の発見に耳を傾け、感性を豊かに育む『感触あそび』をたくさん楽しんでいきたいと思えます。

